

授業科目 形態別介護技術II

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	社会（介護コース必修選択）
渡 邊 敏 文		開講時期	前期	必修・選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【概要・一般目標：GIO】 ・障害者の生活支援ニーズを把握し、自立支援のあり方における介護の基本を学習するとともに、個別援助に主眼を置いた介護技術が身につく。それらを演習中心とした中で、実践力を養う。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1) 障害者の特性に応じた介護に関する知識を習得する。 2) 障害者の置かれた条件に対応した介護の知識・技術を習得する。 3) 障害者の特性に応じた、適切な具体的介護技術を習得する。 4) 各福祉用具について理解し、その使用方法及び使用介助方法を習得する。 5) 認知症高齢者介護における新たな技法について学ぶ。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	認知症高齢者の理解（医学モデル・生活モデルの理解）				演習
2	認知症の理解とコミュニケーション				演習
3	認知症の理解とコミュニケーション				演習
4	在宅における認知症高齢者の生活				演習
5	施設における認知症高齢者の生活				演習
6	認知症高齢者を取り巻く環境				演習
7	事例検討				演習
8	精神障害者の理解（医学的理解・生活の理解）				演習
9	精神障害者の介護（家庭や施設での介護、自立支援に向けて）				演習
10	知的障害者の理解（医学的理解、生活の理解）				演習
11	知的障害者の介護（家庭や施設での介護、自立支援に向けて）				演習
12	重症心身障害児・者の理解（医学的理解・生活の理解）				演習
13	重症心身障害児・者の理解（家庭や施設での介護）				演習
14	事例検討				演習
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>		<著者名>	<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		必要時推薦します			
その他の資料		実習の手引き等			
【評価方法】 出席、態度、筆記試験により評価する。			【履修上の留意点】		